

平成23年行政事業レビューシート

(国土交通省)

<b>事業名</b>	地理空間情報ライブラリー推進経費		<b>担当部局庁</b>	国土地理院		<b>作成責任者</b>		
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	H24～		<b>担当課室</b>	地理空間情報部企画調査課		課長 明野 和彦		
<b>会計区分</b>	一般会計		<b>施策名</b>	38 国土の位置・形状を定めるための調査及び地理空間情報の整備・活用を推進する				
<b>根拠法令 (具体的な 条項も記載)</b>	測量法 第27、42条		<b>関係する計画、 通知等</b>					
<b>事業の目的 (目指す姿を 簡潔に。3行程 度以内)</b>	様々な目的での利活用が可能な地理空間情報の流通を促進し、共用を進めるため、地理空間情報の統合的な検索・入手・利用を可能とする仮想的な情報センターである「地理空間情報ライブラリー」を整備・運用するものである。							
<b>事業概要 (5行程度以 内。別添可)</b>	1) 地理空間情報ライブラリー運用 2) 電子国土Webシステムの運用及び機能拡充 3) 測量成果閲覧・謄抄本交付等 4) 国際規格に基づく地理情報標準推進							
<b>実施方法</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
<b>予算額・ 執行額 (単位:百万円)</b>	予算 の 状 況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		補正予算						
		繰越し等						
		計					282	
	執行額							
	執行率 (%)							
<b>成果目標及び 成果実績 (アウトカム)</b>	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (26年度)
	国・地方公共団体の地理空間情報ライブラリー 閲覧数(アクセス数)		成果実績					24000
			達成度	%				
<b>活動指標及び 活動実績 (アウトプット)</b>	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	地理空間情報ライブラリー情報登録件数		活動実績 (当初見込 み)				( ) ( )	—
<b>単位当たり コスト</b>	地理空間情報ライブラリー 登録情報の運用コスト 111(円/件)		算出根拠	平成24年度地理空間情報ライブラリー運用経費(X)=141百万円 平成24年度運用当初の情報登録件数(Y)=127万件 111(円/件)=X/Y				
平成 23 ・ 24 年 度 予 算 内 訳	<b>費目</b>	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	職員旅費		2					
	測量庁費		280					
計		282						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、用途・費目	—	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	—	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	—	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	—	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	—	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	—	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	—	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>それぞれの国・地方公共団体等が、独自に地理空間情報を検索・入手・利用可能な同様の事業を行うより、一元的に国で整備をすることによって費用の縮減となる。また、地理空間情報を統合的に検索・入手・利用できることは、今後発生が予想される東海・東南海・南海地震等への対策等の目的において非常に有用であるだけでなく、平時においても、重複のない整備、効果的な活用は、地理空間情報活用推進基本法や測量法の意図するところであり、その適切な収集・手段が求められている。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
<p>事業所管部局による点検がおおむね適切に行われており、効果的な施策として効率的に執行できるよう努めるべき。</p>			
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
<p>補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)</p>			